

国土交通省の業務等の概要

1. 国土交通省の所掌する業務の概要

国土交通省は国土の総合的かつ体系的な利用、開発及び保全、そのため社会資本の総合的な整備、交通政策の推進、気象業務の健全な発展並びに海上の安全及び治安の維持を図ることを任務とし、この任務を達成するために必要な事務をつかさどる。

2. 国土交通省の会計間の財政資金の流れ

以下のとおり、一般会計から各特別会計への繰入を行っている。

- ① 道路整備、治水、港湾整備、空港整備の各特別会計の事業に要する経費の財源の各特別会計への繰入
- ② 自動車検査登録特別会計における自動車重量税の納付の額の確認等の事務に要する経費の財源の同特別会計への繰入
- ③ 都市開発資金融通特別会計における都市開発資金貸付金の財源の一部に充てるための同特別会計への繰入

3. 歳入歳出決算の概要

(1) 一般会計

① 歳入

平成 15 年度における国土交通省主管歳入予算額は、36,073 百万円であって、その内訳は当初予算額 27,585 百万円、予算補正追加額 8,557 百万円、予算補正修正減少額 68 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 46,003 百万円であって、差引き 9,929 百万円増加した。

② 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 8,879,356 百万円であって、その内訳は歳出予算額 7,127,148 百万円（当初予算額 7,111,069 百万円、予算補正追加額 223,271 百万円、予算補正修正減少額 24,524 百万円、予算移替増加額 43,370 百万円、予算移替減少額 226,038 百万円）、前年度繰越額 1,752,207 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 8,079,569 百万円、翌年度繰越額は 763,508 百万円、不用額は 36,278 百万円である。

(2) 自動車損害賠償保障事業特別会計

① 保障勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、78,573 百万円であって、その内訳は当初予算額 72,461 百万円、予算補正追加額 6,111 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 78,989 百万円であって、差引き 415 百万円増加した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は歳出予算額 8,065 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 7,257 百万円、不用額は 807 百万円である。

②自動車事故対策勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、68,560 百万円であって、その内訳は当初予算額 17,746 百万円、予算補正追加額 50,813 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 70,342 百万円であって、差引き 1,781 百万円増加した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は歳出予算額 17,746 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 14,863 百万円、翌年度繰越額は 644 百万円、不用額は 2,238 百万円である。

③保険料等充当交付金勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、747,291 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 669,189 百万円であって、差引き 78,102 百万円減少した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は歳出予算額 747,291 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 652,628 百万円、不用額は 94,662 百万円である。

(3) 道路整備特別会計

① 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、4,133,510 百万円であって、その内訳は当初

予算額 4,131,208 百万円、予算補正追加額 5,180 百万円、予算補正修正減少額 2,878 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 5,301,827 百万円であって、差引き 1,168,317 百万円増加した。

② 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 5,479,976 百万円であって、その内訳は歳出予算額 4,133,510 百万円（当初予算額 4,131,208 百万円、予算補正追加額 5,180 百万円、予算補正修正減少額 2,878 百万円）、前年度繰越額 1,324,388 百万円、特別会計予算予算総則第 15 条第 7 項の規定による経費増額 22,077 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 4,349,227 百万円、翌年度繰越額は 1,084,978 百万円、不用額は 45,770 百万円である。

(4) 治水特別会計

① 治水勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、1,119,474 百万円であって、その内訳は当初予算額 1,120,620 百万円、予算補正追加額 2,074 百万円、予算補正修正減少額 3,220 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 1,515,119 百万円であって、差引き 395,645 百万円増額した。

ロ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 1,599,561 百万円であって、その内訳は歳出予算額 1,119,474 百万円（当初予算額 1,120,620 百万円、予算補正追加額 2,074 百万円、予算補正修正減少額 3,220 百万円）、前年度繰越額 474,585 百万円、特別会計予算予算総則第 15 条第 7 項の規定による経費増額 5,501 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 1,377,241 百万円、翌年度繰越額は 211,144 百万円、不用額は 11,175 百万円である。

② 特定多目的ダム工事勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、202,523 百万円であって、その内訳は当初予算額 203,111 百万円、予算補正修正減少額 587 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 276,230 百万円であって、差引き 73,707 百万円増額した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 281,216 百万円であって、その内訳は歳出予算額 202,523 百万円（当初予算額 203,111 百万円、予算補正修正減少額 587 百万円）、前年度繰越額 78,693 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 245,332 百万円、翌年度繰越額は 32,433 百万円、不用額は 3,450 百万円である。

(5) 港湾整備特別会計

① 港湾整備勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、379,066 百万円であって、その内訳は当初予算額 379,929 百万円、予算補正追加額 28 百万円、予算補正修正減少額 891 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 435,945 百万円であって、差引き 56,878 百万円増額した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 482,352 百万円であって、その内訳は歳出予算額 379,066 百万円（当初予算額 379,929 百万円、予算補正追加額 28 百万円、予算補正修正減少額 891 百万円）、前年度繰越額 102,768 百万円、特別会計予算予算総則第 15 条第 7 項の規定による経費増額 516 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 418,179 百万円、翌年度繰越額は 60,479 百万円、不用額は 3,693 百万円である。

② 特定港湾施設工事勘定

イ 歳入

平成 15 年度における歳入予算額は、14,343 百万円であって、その内訳は当初予算額 14,382 百万円、予算補正修正減少額 39 百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は 14,630 百万円であって、差引き 287 百万円増額した。

□ 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 14,524 百万円であって、その内訳は歳出予算額 14,343 百万円（当初予算額 14,382 百万円、予算補正修正減少額 39 百万円）、前年度繰越額 181 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は13,653百万円、翌年度繰越額は758百万円、不用額は111百万円である。

(6) 自動車検査登録特別会計

① 歳入

平成15年度における歳入予算額は、61,294百万円であって、その内訳は当初予算額61,353百万円、予算補正修正減少額59百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は61,401百万円であって、差引き107百万円増額した。

② 歳出

平成15年度における歳出予算現額は51,305百万円であって、その内訳は歳出予算額50,889百万円（当初予算額50,948百万円、予算補正修正減少額59百万円）、前年度繰越額416百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は47,698百万円、翌年度繰越額は958百万円、不用額は2,648百万円である。

(7) 都市開発資金融通特別会計

① 歳入

平成15年度における歳入予算額は、97,691百万円である。

この予算額に対し、収納済歳入額は113,384百万円であって、差引き15,692百万円増額した。

② 歳出

平成15年度における歳出予算現額は102,003百万円であって、その内訳は歳出予算額97,691百万円、前年度繰越額4,312百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は93,291百万円、翌年度繰越額は4,729百万円、不用額は3,983百万円である。

(8) 空港整備特別会計

① 歳入

平成15年度における歳入予算額は、455,576百万円であって、その内訳は当初予算額455,772百万円、予算補正修正減少額196百万円である。

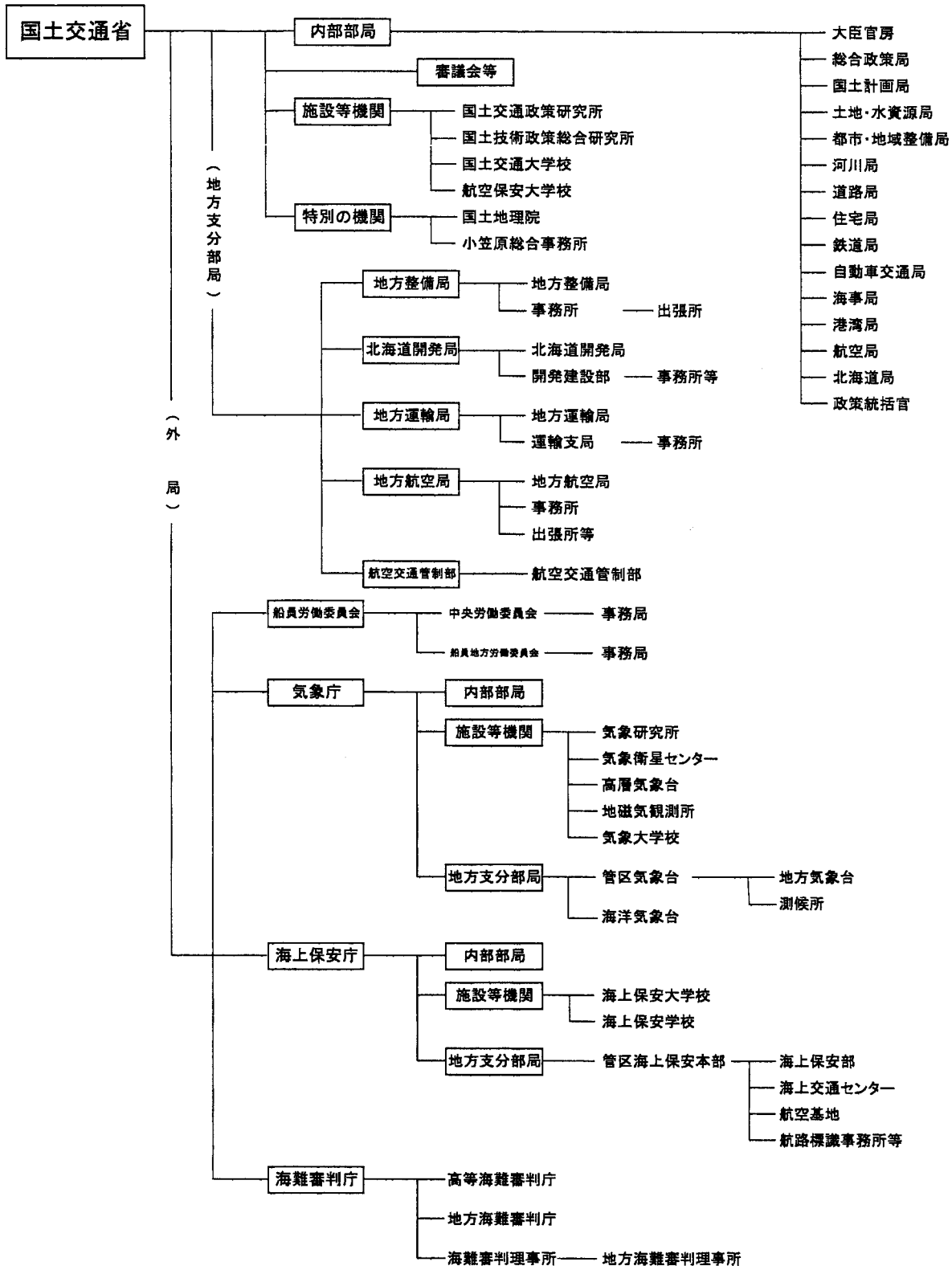
この予算額に対し、収納済歳入額は505,502百万円であって、差引き49,925百万円増額した。

② 歳出

平成 15 年度における歳出予算現額は 516,512 百万円であって、その内訳は歳出予算額 455,576 百万円(当初予算額 455,722 百万円、予算補正修正減少額 196 百万円)、前年度繰越額 60,935 百万円である。

この予算現額に対し、支出済歳出額は 475,897 百万円、翌年度繰越額は 22,268 百万円、不用額は 18,345 百万円である。

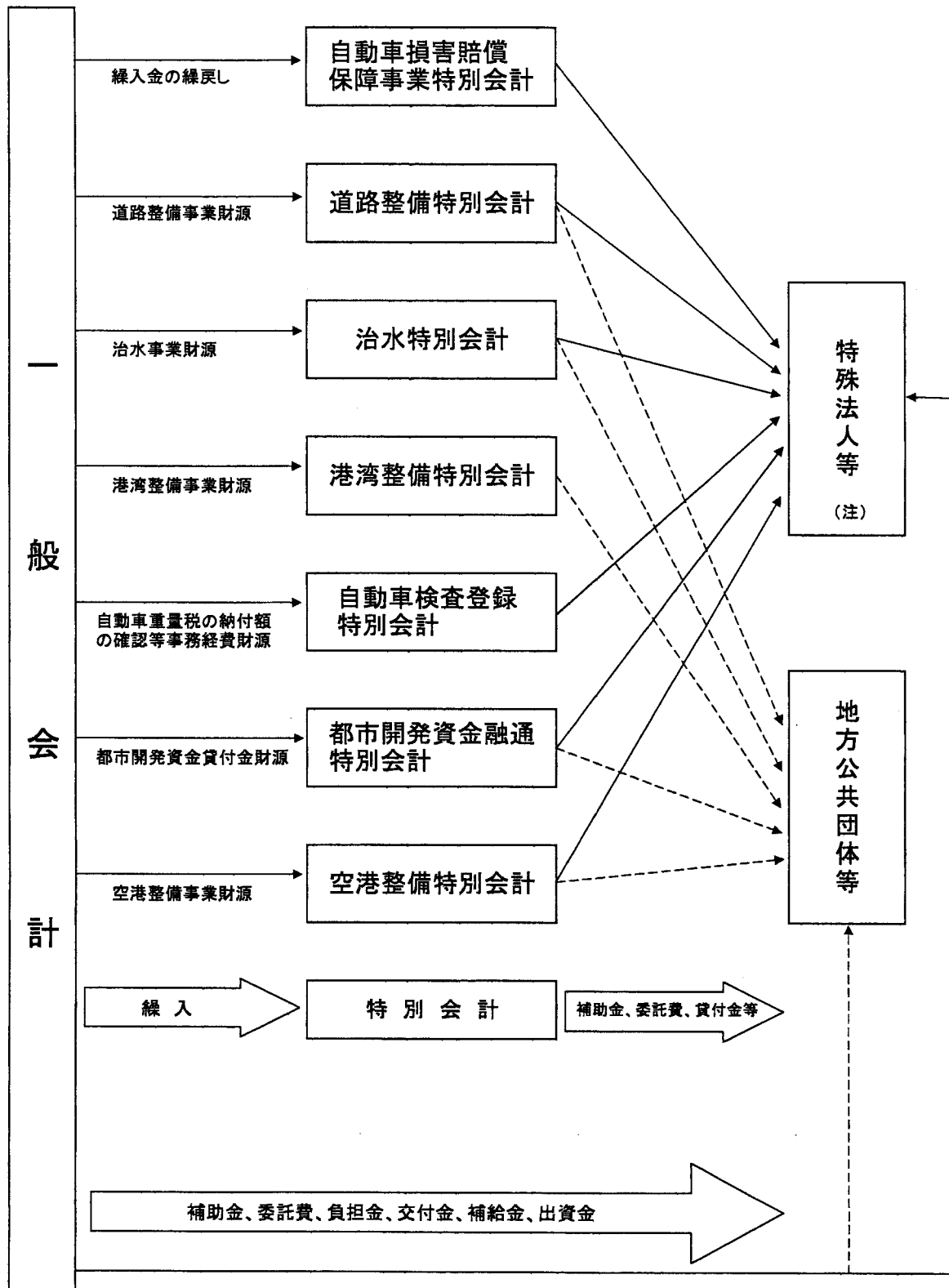
国土交通省の組織



国土交通省の職員数(平成15年度末現在)

一般会計	35,815人	港湾整備特別会計	2,252人
自動車損害賠償保障事業特別会計	96人	自動車検査登録特別会計	1,996人
道路整備特別会計	8,268人	空港整備特別会計	7,409人
治水特別会計	8,541人	合計	64,377人

国土交通省における財政資金の流れ



(注) 特殊法人等は、「国土交通省平成15年度省庁別連結財務書類」の注記「1. 連結を行った特殊法人等の名称及び出資割合等」を参照